

平成 29 年度 事業 計画

1. 事業活動方針

危険物に起因する災害の防止を図るため、危険物取扱者や危険物取扱事業所等への危険物安全管理の徹底と意識の高揚を図るとともに、県民への危険物安全思想の普及活動を行うため、次の事業を実施する。

2. 事業内容

(1) 全国危険物安全週間の推進

○期 間 平成29年6月4日(日)～10日(土)

危険物施設における火災・漏えい事故は後を絶たず、その原因の大半は人的要因によるものである。

このため、「危険物安全週間」行事の一環として、安全大会を開催し、危険物関係事業所における自主保安体制の確立及び危険物の安全の確保に関する意識の高揚と啓発をはかる。

○第27回千葉県危険物安全大会

期 日 平成29年6月9日(金)

会 場 オークラ千葉ホテル

内 容 記念講演並びに優良危険物関係事業所、優良危険物取扱者等の表彰

(2) 全国火災予防運動

災害に強い安全な地域社会づくりのためには、防火防災意識を持つことが極めて大切である。

このような観点から毎年春秋2回の予防運動を実施する。

・秋季火災予防運動

期 間 平成29年11月9日(木)から11月15日(水)

・春季火災予防運動

期 間 平成30年3月1日(木)から3月7日(水)

運動期間中、各地区協会において、小中学生等による防火ポスターの募集、展示、広報誌による啓発活動が実施される中で、優秀な作品について、県連合会会長表彰と記念品を贈る。

(3) 危険物の安全管理に関する調査及び研究

ア 危険物の安全管理に関する調査・研究

- ①研修場所 危険物の安全管理に関し、参考となる取組事例を有する事業所等
- ②研修時期 事務局研修6月・会長研修10月
- ③研修内容 危険物の安全管理対策
- イ 危険物の事故防止に関する事例研究
 - ①研究内容 各職場における「ヒヤリ・ハット体験事例」の募集及び研究
 - ②募集期間 平成29年9月から11月まで
 - ③審査方法 審査委員会を設置し、重要事例を選定する
 - ④表彰等 千葉県危険物安全大会において表彰し、機関紙に掲載する

(4) 危険物に関する功労者等の表彰

優良危険物取扱事業所・優良危険物取扱者に対して、千葉県危険物安全協会連合会会長表彰を始め、関東甲信越地区危険安全協会連合会会長表彰並びに全国危険物安全協会理事長表彰候補者を調査し、表彰の上申等を実施する。

(5) 機関紙の発行及び図書の斡旋

ア 機関紙「千葉危安連だより」の発行

- ①内 容
 - ・危険物関係法令等の改正内容の周知
 - ・危険物対象の「ヒヤリ・ハット体験事例」の優秀作の紹介
 - ・危険物の安全管理の周知
 - ・試験、講習等の案内
- ②発行部数 4,200部
- ③配布先 会員及び各消防関係機関等
- ④発行時期(2回) 7月・1月

イ 図書の斡旋

危険物関係法令集等の斡旋

(6) 危険物取扱者試験準備のための受験者講習

内 容

- ①期 間 平成29年5月及び10月・11月
- ②対 象 者 危険物取扱者試験の受験者
- ③会 場 県下10会場(前期・後期合わせて)
- ④開催回数 15回(前期・後期合わせて)
- ⑤講習方法 講義

- ⑥講 師 専任講師及び大学教授等専門家
- ⑦受 講 料 3, 6 0 0 円

(7) 危険物取扱者の保安講習 (県からの受託事業)

内 容

- ①実施時期 平成29年7月～10月、平成30年1月・2月
- ②対 象 者 製造所、貯蔵所、又は取扱所において危険物の取扱作業に従事している危険物取扱者免状所持者
- ③会 場 県下12会場
- ④開催回数 38回
- ⑤講習方法 講義
- ⑥講 師 (一社) 千葉県危険物安全協会連合会専任講師
- ⑦受 講 料 4, 7 0 0 円 (千葉県収入証紙)

(8) 千葉県収入証紙の販売

危険物取扱者の保安講習受講者等に対する県証紙の販売

(9) 地下タンク等及び移動貯蔵タンク定期点検認定事業者への調査指導

全国危険物安全協会が認定している事業者に対し、全国危険物安全協会が指導員を派遣し、調査・指導する計画に協力する。